



YANMAR

News Release

2024年2月21日
ヤンマーホールディングス株式会社

ウォーターセル株式会社との農業 ICT サービス強化に 関する資本業務提携について

ヤンマーホールディングス株式会社のグループ会社であるヤンマーアグリ株式会社(岡山県岡山市、代表取締役社長:増田長盛、以下ヤンマーAG)は、ウォーターセル株式会社(新潟県新潟市、代表取締役社長:渡辺拓也、以下ウォーターセル)と2024年2月20日付で農機関連システムの共同開発など農業 ICT サービスの強化を目的とした資本業務提携契約を締結しました。

近年、日本の農業を取り巻く環境は、高齢化、生産人口の減少をはじめ、大変厳しくなっています。大規模化への対応や次世代へのノウハウの継承が急務であり、スマート農業による経営状況の可視化、農業の効率化が重視されています。

ウォーターセルは、生産者の役に立つ情報プラットフォームを構築し、営農情報のデータ化、共有、連携で、農業界の課題を解決する企業です。2012年に、パソコンやスマートフォンで農作業や圃場の管理、従業員間の情報共有をサポートするクラウド型の営農支援ツール「アグリノート」の提供を開始しました。アグリノートの特徴は、さまざまな農業関連企業と連携するオープン戦略で、生産者にとっての利便性や情報プラットフォームとしての価値を高めていることです。2024年2月現在、利用組織数は22,000を超え、日本全国で多くの生産者に利用されています。

ヤンマーAGでは、自社のIoTサービス「スマートアシストリモート」で生成した機械情報を、アグリノート上で利用できる連携サービスを2021年3月3日より提供しています。

この度の資本業務提携を通じた農業 ICT サービスの共同開発により、スマート農業の普及を加速させ、共創による新たな価値創造で農業の課題を解決することで、持続可能な農業の実現に貢献してまいります。

■業務提携内容と今後の展開

・農機関連システムの共同開発および営業連携

■ウォーターセル株式会社について

会社名	ウォーターセル株式会社
所在地	新潟県新潟市中央区笹口 2-13-11 笹口 I・Hビル
代表者	代表取締役社長 渡辺 拓也
設立	2011年7月
事業内容	農業情報プラットフォーム、営農支援ツール「アグリノート」の開発・運営 営農情報集約ツール「アグリノートマネージャー」の開発・運営 オンライン米取引仲介サービス「アグリノート米市場」の開発・運営
ホームページ	コーポレート: https://water-cell.jp/ アグリノート: https://www.agri-note.jp/

<ヤンマーについて>

1912年に大阪で創業したヤンマーは、1933年に世界で初めてディーゼルエンジンの小型実用化に成功した産業機械メーカーです。「大地」「海」「都市」のフィールドで、エンジンなどのパワートレインを軸に、アグリ、建機、マリン、エネルギーシステムなどの事業をグローバルに展開。環境負荷フリー・GHGフリーの企業を目指し、顧客価値を創造するソリューションを提供しています。未来を育むヤンマーの価値観「HANASAKA」を基盤に、ブランドステートメントとして掲げる“A SUSTAINABLE FUTURE”を実現します。

詳しくは、ヤンマーのウェブサイト <https://www.yanmar.com/jp/about/>をご覧ください。

<注記>

記載の内容は本リリース発表時点のものです。最新の情報とは内容が異なっている場合がありますのでご了承ください。

【本件に関するお問い合わせ】

ヤンマーアグリ株式会社 お客様相談室

TEL: 06-7636-9298

【報道関係者お問い合わせ先】

ヤンマーホールディングス株式会社

ブランド部 コミュニケーション部 広報担当

E-mail: koho@yanmar.com